

このコーナーでは、毎月様々な場面で使える、世界の様々な言語を紹介していきます。

今回のテーマ。

「体調編 (スペイン語)」

- **Tengo fiebre.**
 テンゴ フィエブレ
 ▶ **日本語訳:** 熱があります。
 ▶ **使う場面:** 「Tengo」は持っているという意味で「fiebre」をescalofios(寒気がする)やnáuseas(吐き気)などに代えて使うこともできます。
- **Me duele el ○○.**
 メ デウエレ エル
 ▶ **日本語訳:** ○○が痛いです。
 ▶ **使う場面:** ○○に痛む体の箇所を表現することができます。

覚えておきたいスペイン語の単語集

- **estómago** (お腹 / 胃腸)
- **cuello** (首)
- **cabeza** (頭)
- **resfriado** (風邪)
- **farmacia** (薬局)

● **日和佐短歌会**
 母の日に子らより届く宅配便心ときめき紐をときゆく
 サミットに伐られし來竹桃を思う美しき花咲く海辺の道に
 突き抜けるその瞬間がきつとあるそれが何かを突き詰める日々
 悟りとは森羅万象これ我師老いたる馬は道を忘れず
 ドイツより帰国の友と語り合い女学生へと戻るひととき

● **投稿短歌**
 あくる日を思い煩ふことなけれ咲き極まれる孔雀サボテン
 梅雨切れ間家の雨も一休み喜び咲くはヒマワリの花

(栗林和子)
 (本庄たゑ子)
 (四宮朋和)
 (石川美智恵)
 (福井郁子)
 (下町昭)
 (三間精司)

町民文芸に掲載を希望される方は、前月の20日頃までに政策推進課までお送りください。

● **日和佐句会**
 万緑を突き出て眩し天守閣
 水中に居るかのよう梅雨一日
 ご近所のつつじが雨に打たれ咲く
 そぞろゆく緑の山河風薫る

● **時雨庵俳句**
 紫陽花や誰が母似かと三姉妹
 竹の色戻らぬままに梅雨入かな
 筒をしとめる一打力込め

● **由岐句会**
 柿の花海風の今日おだやかに
 築百年過ぎし庇や夏燕
 万緑や七冠取りし若き棋士
 薄日射す水子地蔵や沙羅の花

● **町指定文化財**
 梅雨に入る微熱なれども籠もりおり
 拝殿の鈴緒ぼつてり梅雨湿り
 知りつくす蟹家の軒や夏燕
 海と言う大きな器卵波寄す
 水無月の閑伽なみなみと注ぎけり
 万緑に包みこまれし村社

(白河輝女)
 (本庄潮乃)
 (森公子)
 (石川鳳仙)
 (橋本まり子)
 (福井咲希)
 (名田みや女)
 (勝瑞高春)
 (住谷喜舟)
 (戎谷久代)
 (戎谷利公)
 (四宮朋和)
 (青山文夫)
 (森本富美子)
 (片山宇野代)
 (中川秀司)
 (下町昭)
 (森浄子)

町民文芸

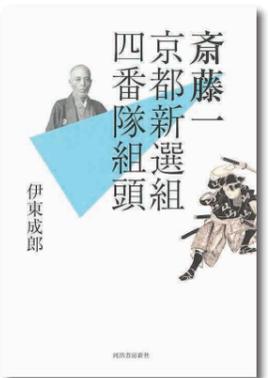


● 新刊図書案内



鏖戦 / 凍月
 著 グレグ・ベア (早川書房)
 遠未来、変貌した人類の戦いを美しいヴィジョンで描いた「鏖戦」、近未来の月コロニーを舞台に衝撃的な実験を描いた「凍月」。ハードSFの巨星、グレグ・ベアの代表中篇2篇を収録。SF翻訳者・山岸真の解説も掲載。

● おすすめ図書



斎藤一 京都新選組頭
 著 伊東 成郎 (河出書房新社)
 京都新選組四番隊組頭を長く務め、会津戦争、西南戦争に従軍したのは、藤田五郎として明治大正を生きた斎藤一。その生涯と軌跡を、京都新選組時代を中核に据えて、最新の資料をもとに追究する。

● 図書資料館イベント

※新型コロナウイルス感染状況によって中止することがございます。ご了承ください。

イベント	日程	時間
小さなおはなし会	7/11 (火)	10:30~10:50
おはなしの時間	7/15 (土)	10:30~11:00
工作教室	8/20 (日)	10:00~11:30

新刊一般図書

- わたしにも、スターが殺せる：藤井 清美
- 渦の中へ：あさの あつこ
- それでも旅に出るカフェ：近藤 史恵
- メイク・バンカブル！：黒木 亮
- 能面検事の死闘：中山 七里
- ヨモツイクサ：知念 実希人
- トランパー：今野 敏
- 四十雀、跳べ！：林 真理子
- 物語の種：有川 ひろ

新刊児童書

- ジョナスのかさ：ジョシュ・クルート
- ぴかぴかはみがき：うえだ しげこ
- おべんとうのあいうえお：加藤休三
- トマト：荒井 真紀
- マダガスカルのパオバブ：堀内 孝
- プリンちゃんのなつやすみ
 : なかがわ ちひろ

07

美波の文化・歴史を訪ねる

美波町の各所に残る文化財や史跡を写真とともに紹介していきます。
 出典：美波町歴史散歩

たいいせき 田井遺跡



田井「地神山」の山裾で発見された縄文中期(約5千年前)の遺跡で、集石遺構や焼け跡などが確認されました。遺構の周りには、4万点を上回る縄文土器の破片や、62点の石斧・125点の石鏃(矢尻)・24点の石匙・10点のスクレイパー・7点のけつ状耳飾りなどの石器は発掘されました。中でもけつ状耳飾りは本県で最古のもので、また注目されるのは、多量の製作途中の石斧や石鏃の存在で、この遺跡が「石器製作所」であったと考えられます。この発掘が、学術的に貴重であ

るだけでなく、町民に考古学をより身近なものとししました。田井遺跡にいた縄文人が、直接私どもの祖先であるかどうかは分かりません。しかし、ここに5千年前から人が住んでいた、という事実が確認されたことは意義深いことです。遺構の一部が発掘現場に修復、保存されています。

【お問い合わせ】
 日和佐公民館 ☎ 0884-77-0028
 由岐公民館 ☎ 0884-78-0007

● 7月・8月の予定

7月の予定

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

8月の予定

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

● 休館日(毎週月曜日(祝日に当たるときは翌日も)、祝日、年末年始) ● イベント ★ おはなし会

美波町日和佐図書・資料館 ☎ 0884-77-2733
 開館時間：火曜日～金曜日 10:00～18:00 土曜日・日曜日 10:00～17:00